



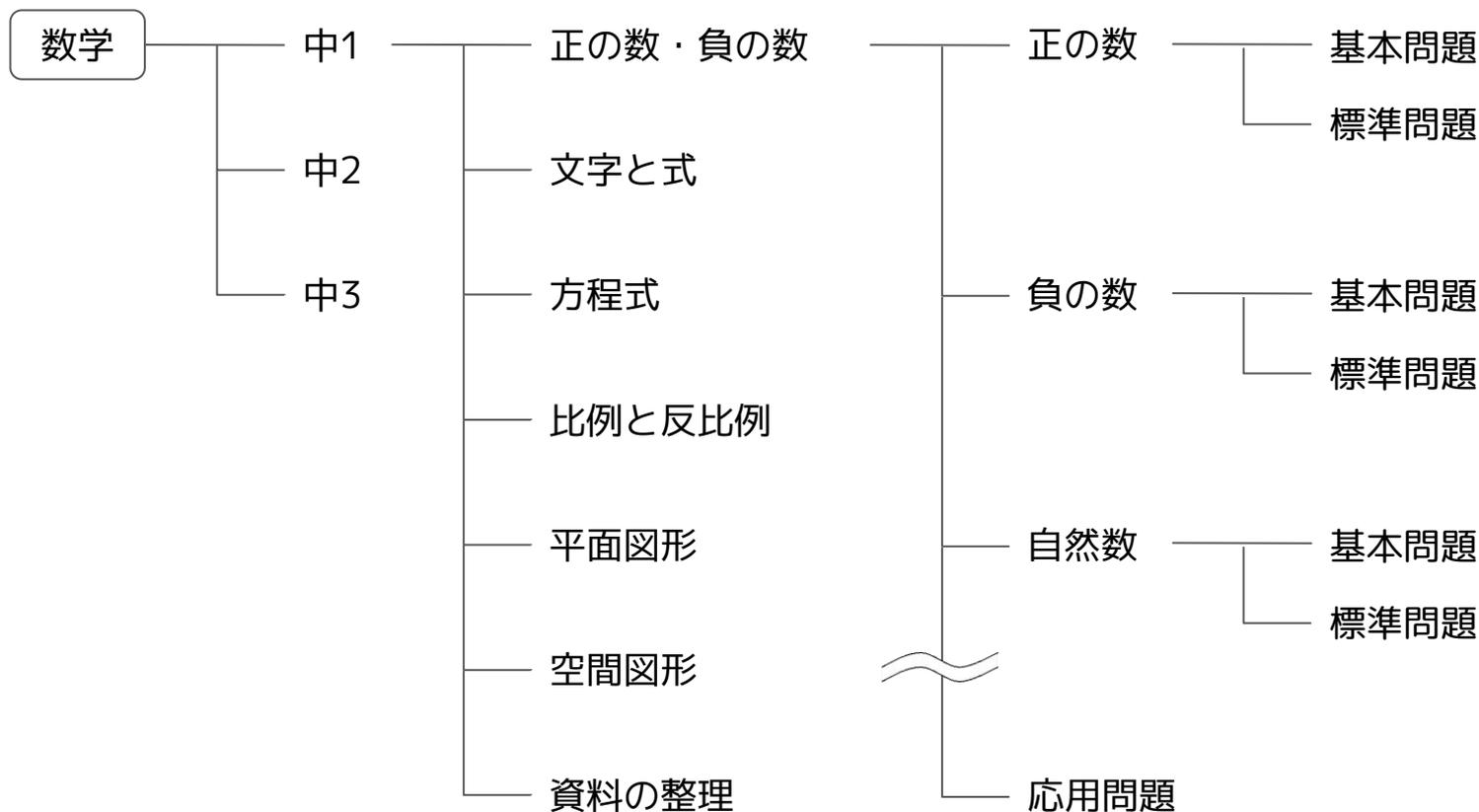
中学校 × 数学 スタートキット



スタートキット

1. 問題構成
2. 活用ポイント
3. 授業例
4. その他機能
5. サポートについて

問題の目次



問題構成

基本問題

教科書の例題レベルの問題

利用シーン例：指導後の演習、小テスト

月の基本料金が3500円で、通話料が1分あたり80円の携帯電話のプランがある。 x 分通話したときの月の使用料金の合計を y 円とすると、 y を x の式で表しなさい。

≡

標準問題

教科書の演習問題レベルの問題

利用シーン例：指導後の演習、小テスト

1次関数 $y = -2x + 7$ で、 x の値が -6 から -2 まで増加したときの変化の割合を求めなさい。

≡

応用問題

教科書の章末問題レベルの問題

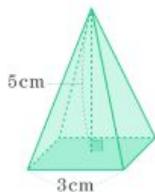
利用シーン例：単元の総まとめ

Bさんがキャンプに行くときに、蚊取り線香を使用した。線香の残りの長さ^かと時間の関係調べたところ、下の表のような結果が得られた。このとき次の間に答えなさい。

残りの長さ (cm)	85	80	75	70
時間 (分)	22	47	72	97

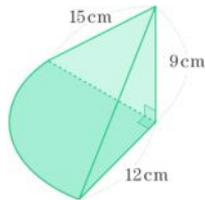
(1) 表の結果から、あと何分線香を使用できるか答えなさい。

次の正四角錐の体積を求めなさい。



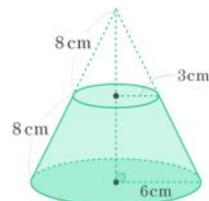
≡

次の立体の体積を求めなさい。



≡

次の立体は、円錐をその底面に平行な平面で切り、頂点のある方の立体を取り除いた立体である。この立体の表面積を求めなさい。



≡

活用ポイント

使用頻度

毎授業での演習、スキマ時間

使いやすいポイント

- ・ ナノステップで構成された問題を活用することで、授業の予習や導入を自律的に行うことができます。
 - ・ 算数/数学は単元同士のつながりが強く、最も**アダプティブラーニングの効果が発揮**される教科です。間違えると、原因となる過去の単元までどんどんさかのぼって問題が出題されます。
 - ・ **ワークブック**でより目的やねらいに合わせた演習が行えます。
 - ・ **自由進度学習**でのご利用もおすすめです。
- ↳教科書、動画などの副教材、Qubenaをベースにそれぞれの進度で学習を進める授業スタイル。

留意点

- ・ 最初は作図ツールの使い方が分からない場合もあるので、先生が一度解いておくことをお勧めします。

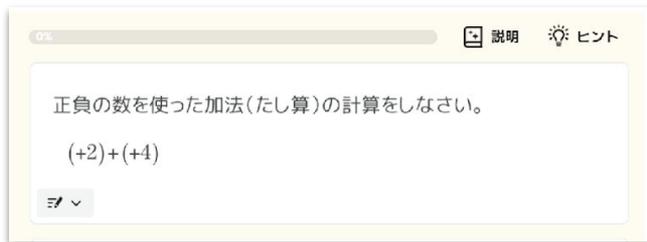
授業例① 前回の復習・本時の演習

【単元】中1 正の数と負の数 交換法則・結合法則

【準備】ワークブックを作成・配信しておく（作業目安3-5分）

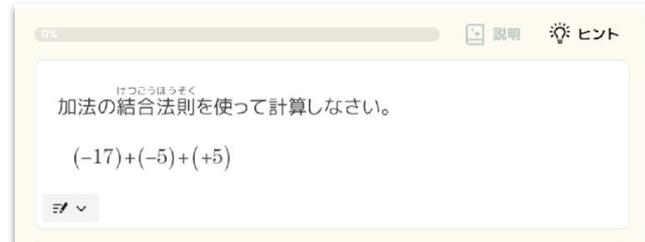
①正の数・負の数 > 加法（基本）前半

（例）



②正の数・負の数 > 加法（基本）後半

（例）



Qubenaのメリット

ミニテスト等の代わりにQubenaで前時の復習。一問一答で採点不要。
先生はQubenaマネージャーで正答率の低い順に問題を並び替え。

Qubenaのメリット

一人一人の理解度にあわせた
個別最適な問題が出題。

①ワークブック
前回内容の確認
7分

正答率の低い問題
を中心に解説
10分

単元の提示・例題 等
15分

②ワークブック
本時の演習
8分

正答率の低い問題
を中心に解説
10分

授業例② 前回の復習・本時の演習

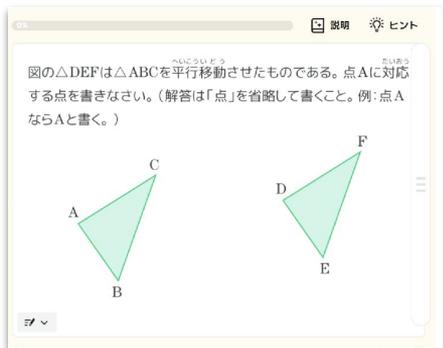
【単元】 中1 平面図形

【準備】 ワークブックを作成・配信しておく（作業目安3-5分）

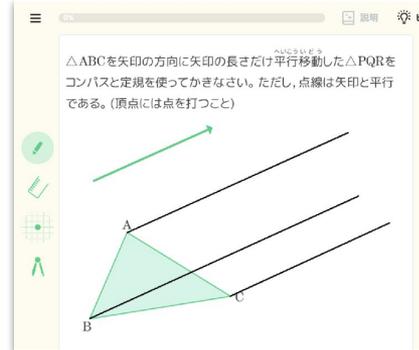
①平面図形 > 図形の移動 基本問題

②平面図形 > 図形の移動 標準問題

(例)



(例)



Qubenaのメリット

コンパス等の作図ツールで本時の定着。先生はQubenaマネージャーで手書きログを確認。紙と違い、生徒は授業後も何度でもチャレンジできます。

①ワークブック
前回内容の確認
10分

本時
導入
5分

コンパスを用いたワーク、等
20分

②ワークブック
本時の演習
10分

解説
5分

授業例③ 前回の復習・本時の演習

【単元】中2 連立方程式 加減法 係数を揃える

【準備】ワークブックを作成・配信しておく（作業目安5分）

①加減法で解く（基本）前半11問

(例)

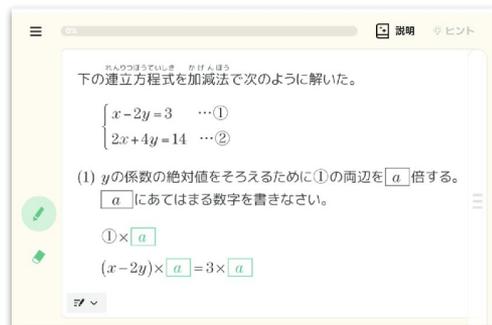


Qubenaのメリット

一問一答で採点不要。先生はQubenaマネージャーでクラス全体の理解度を一目で確認できます。

②加減法で解く（基本）後半8問

(例)



Qubenaのメリット

個別最適な問題が出題。先生はQubenaマネージャーで遅れている生徒をフォロー。

①ワークブック
前時の復習
10分

解説
5分

単元の提示・例題等
< 普通の先生の授業 >
15分

②ワークブック
本時の演習
10分

正答率の低い問題を
中心に解説
10分

授業例④ グラフをかく

【単元】 中3 $y=ax^2$ のグラフ

【準備】 ワークブックを作成・配信しておく（作業目安3-5分）

関数 $y=ax^2$ > $y=ax^2$ のグラフ（基本）前半15問

(例)

$y = x^2$ のグラフを次の手順にしたがってかく。

(1) 次の表を完成させなさい。(a,bの順にコンマ[,]で区切って解答すること。例1,4)

x	-3	-2	-1	0	1	2	3
y	9	4	a	0	b	4	9

$y = x^2$ のグラフを次の手順にしたがってかく。

(2) 表の点をグラフにとりなさい。

x	-3	-2	-1	0	1	2	3
y	9	4	1	0	1	4	9

解答する

Qubenaのメリット

確認に時間のかかる作図問題も一問一答で採点不要。
先生はQubanaマネージャーを見ながら遅れている生徒をフォロー。

前回のふり返り・導入
10分

単元の提示・例題等
15分

②ワークブック
15分

正答率の低い問題を
中心に解説
10分

5分間復習

復習プリントを用意することなく、既習内容の振り返りが行えます。

- 5分間でスピード復習ができる機能です。
- 過去に解いた問題や関連する問題から、厳選した問題 × 効果的なタイミングでAIが復習問題を出題。
- 多くは解いたことのある問題から出題されるため、事前に沢山解けば解くほどより効果的です。

5分間復習

今のあなたに最適な復習問題が自動出題されます。学習時間は1回5分です。出題される問題は毎回変わります。

科目	今日	合計
算数・数学	26分	36時間12分
英語	0分	0分
社会	1時間5分	2時間5分
理科	5分	38分
国語	5分	18時間5分

搭載問題を確認するには…「搭載問題一覧」から

サポートサイト | 問題を報告する | 熊倉 彰 (管理者)

クラス

グループ

生徒

ワークブック

搭載問題一覧

アカウント管理

文字サイズ 小 大

Qubena MANAGER

20人入力可能

人数

0人

0人

0人

15人

5人

5人

≡ 算数・数学

サポートサイト | 問題を報告する

搭載問題一覧

Qubenaに搭載された問題を章ごとにPDF形式で一覧できます。
教材研究などにお役立てください。

教科切替 **算数・数学** 理科 英語 国語 社会

中1 ▼

- 1 正の数・負の数
- 2 文字と式
- 3 方程式
- 4 比例と反比例
- 5 平面図形
- 6 空間図形
- 7 資料の整理

問題をPDFでダウンロード

困ったときは

- ・ **解答ボタンが押せなくなった**

ブラウザの再読み込みボタンをタップしてください。

解いていた問題は中断された状態になるので、もう一度選んで再開してください。

それでも解答できないようでしたら、端末再起動をしてください。

- ・ **画面が正常に表示されない**

閲覧履歴データの削除（キャッシュクリア）を行ってください。

- ・ **正解しているのに×がついてしまう**

明らかな誤植の場合は、Qubenaマネージャーの「問題を報告する」から弊社宛にご連絡をいただけますと幸いです。ご迷惑をおかけし申し訳ございません。

- ・ **文字認識がうまくいかない**

文字認識は、手書き入力した文字を文字データに寄せるように機能しますが、ある程度正しく認識されるように記入していただく必要があります。

どうしてもうまくいかない場合は、弊社宛にご連絡をいただけますと幸いです。

サポート窓口のご案内

新しい情報を知りたい・分からないことを調べたいときは

Qubena-Navi（キュビナビ）

<https://navi.qubena.com/>

動画で機能を知りたいときは

YouTube公式チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCPcbWiZR0KNDoaMCKhLXqzQ>

FAQをみても解決しないときは

Qubenaサポートセンター

 **050-3198-9755**